

表紙について

表紙は、今から70年前の昭和23年に設立された専修大学附属労働学院の卒業証書授与式の写真です。写真左側の壇上には、時の専修大学総長で労働学院初代校長を兼務した今村力三郎の姿も見えます。

戦後、今後の労働問題のあり方が社会的に問われる中、今村は教育の機会にめぐまれなかった「働く人びと」に、社会の諸問題に対する理解力を高める機会を与えるべく労働学院を設立します。昭和32年にその役目を終えましたが、その間、約4千名もの人材を世に送り出しました。

現在、専修大学には4つの附属校があります。これらは高校からの要請、地域からの要請、卒業生からの要請に大学が応えるかたちで設立された附属校ですが、労働学院もまた社会の要請に応じて設立された附属校だったのです。